平成３０年４月吉日

日本商工会議所青年部ビジネスプランコンテストに係る
「ブラッシュアップ事前研修会」の実施希望ＹＥＧ募集のご案内

日本商工会議所青年部
会　　長　内田　茂伸
担当副会長　田中　暢之
研修委員長　小寺　建樹

拝啓　陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申しあげます。

平素は日本商工会議所青年部の活動に対して格別のご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、平成３０年度日本商工会議所青年部研修委員会では、第１６回ビジネスプランコンテスト（ＢＰＣ）の開催を予定しております。

ご高承のとおり、ＢＰＣは単にビジネスプランの優劣を競うだけでなく、合宿形式でビジネスプランを磨きあげる、本事業の神髄とも言うべき「ブラッシュアップ研修会」を実施しています。毎年、「ブラッシュアップ研修会」を受講したＹＥＧメンバーからは、非常に高い評価をいただいていますが、ＢＰＣ二次審査に進んだ方のみが対象となるため、限られた人数しか受講することができませんでした。

そこで、平成３０年度研修委員会は、日本ＹＥＧが誇るこの「ブラッシュアップ研修会」を、より多くのＹＥＧメンバーの皆様に体験していただけるようにするため、単会等の事業としても実施できるよう、ブラッシュアップ研修をアレンジした**「ブラッシュアップ事前研修会」**を開発いたしました。この**「ブラッシュアップ事前研修会」**は、ＢＰＣにエントリーするプランの検討の他、経営者としての研鑽にもつながる内容となっております。

つきましては、研修委員会が開発した**「ブラッシュアップ事前研修会」**を実施されたいＹＥＧを下記により募集いたします。

既に、年間事業計画を作成され計画的に活動をされている中とは存じますが、単会や県連事業の一つとして、本**「ブラッシュアップ事前研修会」**を是非ともご活用くださいますよう、宜しくお願い申しあげます。

敬具

記

１、内　　容　　ブラッシュアップ事前研修会（１２０分程度のプログラム）
※研修委員会メンバーがお伺いし、講師や設営等行います。

２、募集期間　　平成３０年４月２０日（金）～１０月１日（月）
３、実施期間　　平成３０年５月17日（木）～１０月２７日（土）
４、費　　用　　無料　但し、会場費、その他備品類の費用は単会にて準備。

５、準 備 物　　プロジェクター、スクリーン、ＰＣなど。
※場合によってはサポーターの方への交通費をお願いする場合がありますこと予めご了承ください。

６、そ の 他　　ご希望の日程ならびに開催規模によっては相談のうえ決定をさせていただくことがございますので予めご了承願います。なお、開催数につきましては１ブロック１単会を目安とさせていただいております。

【問い合わせ先】
平成３０年度日本商工会議所青年部研修委員会　副委員長　岩井　洋司
ＴＥＬ：080-6650-2721
E-mail：h.iwai@1eight1.com

申し込みについて

下記 QR コードを読み取り Google フォームよりお申込み下さい。

※お申し込みが確認できましたらご担当者様へメールにて返信をさせていただきます。

ブラッシュアップ事前研修会プログラム

本プログラムは BPC の根底にあります発想の転換や企画力のアップを図るプログラムと、BPC に長年携わって頂いている清澤正氏のプログラムを導入した事前研修会となります。単会の希望に合わせたプログラムをご用意させて頂き、グランプリ受賞者のビフォア―アフターなど 任意で 3 パターンから選択できるようになっております。また、模擬ブラッシュアップ体験も扱う想定となっております。

推奨参加人数

２０名～５０名程度

サーキュラー　【所要時間１２０分】

１、開会
２、趣旨説明　（研修委員会メンバー）　【２分】
３、BPC パッケージメニュー　【30 分】
（会場や日程の都合もあるがオファー単会に選択していただく）

《選択項目》

① 過去グランプリ受賞者によるプレゼンビフォア―アフターを含む。

② ブラッシュアップ研修参加者によるプレゼンテーションの劇的変化の経験談並びにビフォアーアフター。

③ 歴代BPC担当委員会委員長やブラッシュアップ研修参加者を含めたテーブルディスカッションお題は「BPCの魅力とそこで得る学びとは」。

４、清澤式メソッド（研修委員会メンバー）お題は企画力について 【20分】
※研修委員会メンバーがスキルアップに応じて数パターン用意

５、 発想の転換(パワーポイントを使用して説明) 【10分】

６、 休憩 5分 【５分】

７、 模擬ブラッシュアップ 【35分】

グループワーク

・事前に作成をいただいた「仮想ビジネスプラン作成シート」の内容をグループ内のテーマとします。無い場合はこちらが用意した仮想ビジネスプランをグループ内のテーマとしていただきます。

・グループワークではブレスト方式でグループ内ディスカッション、その後KJ法を用いてまとめる。

※グループワークのファシリテーターはサポーター制度を導入し歴代BPC担当委員会メンバー（Class2)、ブラッシュアップ研修参加者（Class３）に依頼する(自ブロック・隣接ブロックに依頼)。なお、サポーターが集まらない場合はH30年度 研修委員会メンバーが対応する

８、発表 【８分】

９、ビジネスプランコンテストPR映像 【５分】

１０、振り返り アンケート 【３分】

１１、 謝辞 （研修委員会 メンバー） 【２分】

１２、 閉会